

基準書	土木工事標準積算基準書（計画・調査編） 第6編 事業損失調査業務（参考資料）	ページ	参6-1-2																																																																					
誤		正		備考																																																																				
<p>2) 補正率の取扱い</p> <p>各区分における単位当たりの直接人件費積算のための補正率の取扱いは、原則として次に例示する方法によるものとする。この場合の計上人員（歩掛）は、小数点以下第3位を切捨てとする。</p> <p>なお、規定された規模補正を超える場合又は難易補正により難い場合においては、見積を徴収するものとする。</p> <p>（例示）事前調査-木造建物A（表1-7）の場合</p> <table border="1" data-bbox="197 715 714 995"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="2">(基準値)</th> <th colspan="2">(補正值)</th> </tr> <tr> <th>規模</th> <th>補正率</th> <th>規模</th> <th>補正率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>70㎡以上 130㎡未満</td> <td></td> <td>200㎡以上 300㎡未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 A</td> <td>1.08人</td> <td>1.80</td> <td>1.94人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 B</td> <td>0.71人</td> <td>1.80</td> <td>1.27人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 C</td> <td>1.34人</td> <td>1.80</td> <td>2.41人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 D</td> <td>0.58人</td> <td>1.80</td> <td>1.04人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注 補正率は、表1-8 で定める率である。</p> <p style="text-align: center;">参6-1-2</p>		職 種	(基準値)		(補正值)		規模	補正率	規模	補正率		70㎡以上 130㎡未満		200㎡以上 300㎡未満		技師 A	1.08人	1.80	1.94人		技師 B	0.71人	1.80	1.27人		技師 C	1.34人	1.80	2.41人		技師 D	0.58人	1.80	1.04人		<p>2) 補正率の取扱い</p> <p>各区分における単位当たりの直接人件費積算のための補正率の取扱いは、原則として次に例示する方法によるものとする。この場合の計上人員（歩掛）は、小数点以下第3位を切捨てとする。</p> <p>なお、規定された規模補正を超える場合又は難易補正により難い場合においては、見積を徴収するものとする。</p> <p>（例示）事前調査-木造建物A（表1-7）の場合</p> <table border="1" data-bbox="1131 715 1648 995"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="2">(基準値)</th> <th colspan="2">(補正值)</th> </tr> <tr> <th>規模</th> <th>補正率</th> <th>規模</th> <th>補正率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>70㎡以上 130㎡未満</td> <td></td> <td>200㎡以上 300㎡未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 A</td> <td>1.08人</td> <td>1.80</td> <td>1.94人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 B</td> <td>1.71人</td> <td>1.80</td> <td>3.07人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 C</td> <td>1.34人</td> <td>1.80</td> <td>2.41人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 D</td> <td>0.58人</td> <td>1.80</td> <td>1.04人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注 補正率は、表1-8 で定める率である。</p> <p style="text-align: center;">参6-1-2</p>		職 種	(基準値)		(補正值)		規模	補正率	規模	補正率		70㎡以上 130㎡未満		200㎡以上 300㎡未満		技師 A	1.08人	1.80	1.94人		技師 B	1.71人	1.80	3.07人		技師 C	1.34人	1.80	2.41人		技師 D	0.58人	1.80	1.04人		<p>記載の訂正</p>
職 種	(基準値)		(補正值)																																																																					
	規模	補正率	規模	補正率																																																																				
	70㎡以上 130㎡未満		200㎡以上 300㎡未満																																																																					
技師 A	1.08人	1.80	1.94人																																																																					
技師 B	0.71人	1.80	1.27人																																																																					
技師 C	1.34人	1.80	2.41人																																																																					
技師 D	0.58人	1.80	1.04人																																																																					
職 種	(基準値)		(補正值)																																																																					
	規模	補正率	規模	補正率																																																																				
	70㎡以上 130㎡未満		200㎡以上 300㎡未満																																																																					
技師 A	1.08人	1.80	1.94人																																																																					
技師 B	1.71人	1.80	3.07人																																																																					
技師 C	1.34人	1.80	2.41人																																																																					
技師 D	0.58人	1.80	1.04人																																																																					
				1/3																																																																				

基準書	土木工事標準積算基準書（計画・調査編） 第6編 事業損失調査業務（参考資料）		ページ	参6-1-9																																																																														
誤		正		備考																																																																														
<p>(4) 事前調査</p> <p>(5) 建物の調査</p> <p>建物敷地内の建物の事前調査に要する直接人件費の積算は、表1-7により行うものとする。</p> <p>ただし、鉄骨系、コンクリート系及び木質系のプレハブ造の建物については、木造建物に準じて処理するものとする。なお、建物内部の調査を拒否されたものについては、歩掛（調査外業、調査内業（図面等））を60パーセントに補正するものとする。また、本歩掛には水準測量を含むものとするが、基準点（公共水準点）の設置に要する費用は含んでいないため、設置する必要がある場合には、別途その費用を計上するものとする。</p> <p style="text-align: right;">表1-7</p> <table border="1" data-bbox="183 715 1010 962"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規模</th> <th rowspan="2">職種</th> <th colspan="3">外業</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>調査</th> <th>図面等</th> <th>算定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">木造建物A</td> <td rowspan="4">棟</td> <td rowspan="4">70 m²以上 130 m²未満</td> <td>技師 A</td> <td>0.78</td> <td>0.30</td> <td>—</td> <td>1.08人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 B</td> <td>0.78</td> <td>0.93</td> <td>—</td> <td>0.71人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 C</td> <td>0.78</td> <td>0.56</td> <td>—</td> <td>1.34人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 D</td> <td>—</td> <td>0.58</td> <td>—</td> <td>0.58人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">参6-1-9</p>		区分	単位	規模	職種	外業			計	備考	調査	図面等	算定	木造建物A	棟	70 m ² 以上 130 m ² 未満	技師 A	0.78	0.30	—	1.08人		技師 B	0.78	0.93	—	0.71人		技師 C	0.78	0.56	—	1.34人		技師 D	—	0.58	—	0.58人		<p>(4) 事前調査</p> <p>1) 建物の調査</p> <p>建物敷地内の建物の事前調査に要する直接人件費の積算は、表1-7により行うものとする。</p> <p>ただし、鉄骨系、コンクリート系及び木質系のプレハブ造の建物については、木造建物に準じて処理するものとする。なお、建物内部の調査を拒否されたものについては、歩掛（調査外業、調査内業（図面等））を60パーセントに補正するものとする。また、本歩掛には水準測量を含むものとするが、基準点（公共水準点）の設置に要する費用は含んでいないため、設置する必要がある場合には、別途その費用を計上するものとする。</p> <p style="text-align: right;">表1-7</p> <table border="1" data-bbox="1088 715 1915 962"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規模</th> <th rowspan="2">職種</th> <th colspan="3">外業</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>調査</th> <th>図面等</th> <th>算定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">木造建物A</td> <td rowspan="4">棟</td> <td rowspan="4">70 m²以上 130 m²未満</td> <td>技師 A</td> <td>0.78</td> <td>0.30</td> <td>—</td> <td>1.08人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 B</td> <td>0.78</td> <td>0.93</td> <td>—</td> <td>1.71人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 C</td> <td>0.78</td> <td>0.56</td> <td>—</td> <td>1.34人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>技師 D</td> <td>—</td> <td>0.58</td> <td>—</td> <td>0.58人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">参6-1-9</p>		区分	単位	規模	職種	外業			計	備考	調査	図面等	算定	木造建物A	棟	70 m ² 以上 130 m ² 未満	技師 A	0.78	0.30	—	1.08人		技師 B	0.78	0.93	—	1.71人		技師 C	0.78	0.56	—	1.34人		技師 D	—	0.58	—	0.58人		<p>記載の訂正</p>
区分	単位					規模	職種	外業			計	備考																																																																						
		調査	図面等	算定																																																																														
木造建物A	棟	70 m ² 以上 130 m ² 未満	技師 A	0.78	0.30	—	1.08人																																																																											
			技師 B	0.78	0.93	—	0.71人																																																																											
			技師 C	0.78	0.56	—	1.34人																																																																											
			技師 D	—	0.58	—	0.58人																																																																											
区分	単位	規模	職種	外業			計	備考																																																																										
				調査	図面等	算定																																																																												
木造建物A	棟	70 m ² 以上 130 m ² 未満	技師 A	0.78	0.30	—	1.08人																																																																											
			技師 B	0.78	0.93	—	1.71人																																																																											
			技師 C	0.78	0.56	—	1.34人																																																																											
			技師 D	—	0.58	—	0.58人																																																																											
				2/3																																																																														

令和4年度土木工事標準積算基準書 正誤表 (令和4年7月1日)

基準書		土木工事標準積算基準書 (計画・調査編) 第6編 事業損失調査業務 (参考資料)							ページ	参6-1-10							
誤							正							備考			
木造建物B	棟	70 m ² 以上 130 m ² 未満	技師 A	0.93	0.34	—	1.27人	→	木造建物B	棟	70 m ² 以上 130 m ² 未満	技師 A	0.93	0.34	—	1.27人	記載の訂正
			技師 B	0.93	0.82	—	1.75人					技師 B	0.93	0.82	—	1.75人	
			技師 C	0.93	0.66	—	1.59人					技師 C	0.93	0.66	—	1.59人	
			技師 D	—	0.50	—	0.50人					技師 D	—	0.50	—	0.50人	
			技師 A	0.55	0.25	—	0.80人					技師 A	0.55	0.25	—	0.80人	
			技師 B	0.55	0.63	—	1.18人					技師 B	0.55	0.63	—	1.18人	
木造建物C	棟	70 m ² 以上 130 m ² 未満	技師 C	0.55	0.33	—	1.88人	技師 C	0.55	0.33	—	1.88人					
			技師 D	—	0.47	—	0.47人	技師 D	—	0.47	—	0.47人					
			技師 A	0.59	0.22	—	0.81人	技師 A	0.59	0.22	—	0.81人					
			技師 B	0.59	0.92	—	1.51人	技師 B	0.59	0.92	—	1.51人					
木造特殊建物	棟	50 m ² 以上 70 m ² 未満	技師 C	0.59	0.19	—	0.78人	技師 C	0.59	0.19	—	0.78人					
			技師 D	—	0.54	—	0.54人	技師 D	—	0.54	—	0.54人					
			技師 A	1.07	0.39	—	1.46人	技師 A	1.07	0.39	—	1.46人					
			技師 B	1.07	1.13	—	2.20人	技師 B	1.07	1.13	—	2.20人					
非木造建物 (用途区分) イ	棟	200 m ² 以上 400 m ² 未満	技師 C	1.07	0.78	—	1.85人	技師 C	1.07	0.78	—	1.85人					
			技師 D	—	0.68	—	0.68人	技師 D	—	0.68	—	0.68人					
			技師 A	1.06	0.40	—	1.46人	技師 A	1.06	0.40	—	1.46人					
			技師 B	1.06	1.39	—	2.45人	技師 B	1.06	1.39	—	2.45人					
非木造建物 (用途区分) ロ	棟	200 m ² 以上 400 m ² 未満	技師 C	1.06	0.73	—	1.79人	技師 C	1.06	0.73	—	1.79人					
			技師 D	—	0.47	—	0.47人	技師 D	—	0.47	—	0.47人					
			技師 A	0.67	0.30	—	0.97人	技師 A	0.67	0.30	—	0.97人					
			技師 B	0.67	0.77	—	1.44人	技師 B	0.67	0.77	—	1.44人					
非木造建物 (用途区分) ハ	棟	200 m ² 以上 400 m ² 未満	技師 C	0.67	0.48	—	1.15人	技師 C	0.67	0.48	—	1.15人					
			技師 D	—	0.59	—	0.59人	技師 D	—	0.59	—	0.59人					

参6-1-10

参6-1-10